

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 28 日

評価対象事業		評価者	環境政策課長 佐藤 雅也	
環境-03	実施事業	エネルギー計画推進事業	自治事務	主管課 環境政策課
			法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	エネルギーの効率的な利用を促進し、再生可能エネルギーの導入に取り組むエネルギー計画を推進するため。
効果	環境にやさしい再生可能エネルギーの導入や効率的な利用が図られ、将来にわたって持続可能な循環型社会が実現する。

2 平成28年度に実施した事業の概要

- ・鎌倉市省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入の促進に関する条例に基づき、鎌倉市エネルギー計画を推進した。
- ・「鎌倉市エネルギー施策推進委員会」によって、庁内で連携を図りながら、効果的なエネルギー施策に対する全庁的な取り組みを推進した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算	28年度決算	データ区分	29年度当初予算	備 考
人口等のデータ	人 口 177,243人 世 帯 数 80,676世帯 事業の対象者数	176,869人 80,928世帯	人 口 176,466人 世 帯 数 81,150世帯 事業の対象者数		・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	決算値(千円)	2,608	当初予算(千円)	0	平成29年度予算より、「環境基本計画推進事業」と「エネルギー計画推進事業」を統合し、「環境基本計画等推進事業」を新設している。
	国県支出金	6	国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他	0	
	一般財源	2,602	一般財源	0	
	人員配置数	2.0	人員配置数	0.0	
事業経費運営	人件費(千円)	15,237	人件費(千円)	0	
	総事業費(千円)	17,845	総事業費(千円)	0	
	市民1人当りの経費(円)	101	市民1人当りの経費(円)		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	1. 統合できる
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
		△-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☐ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☒ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		環境基本計画等推進 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 「環境基本計画推進事業」と「エネルギー計画推進事業」を統合する。 「環境基本計画推進事業」は環境基本計画に則り、「エネルギー計画推進事業」はエネルギー基本計画・実施計画に則り、事業を実施しているが、環境施策に係る最上位計画は環境基本計画であり、この中にエネルギーに係る分野も内包されていることから二つを統合し、「環境基本計画等推進事業」を新設する。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	地球温暖化やそれに伴う様々な環境負荷を防止するため、省エネルギーの徹底と再生可能エネルギーの拡大は、世界規模で取り組むべきエネルギー施策であり、市としてもその責務を果たすため、活発な施策の展開に努めたい。 また、市役所本庁舎に国・県の補助金を活用して、電気自動車用急速充電器を設置し、無料一般開放しているが、将来的には受益者負担を含め充電器のあり方を検討していく。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名									
他市実績									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方	
------------------------------	--

指標の内容	市内の年間電力消費量の削減					単位	%	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
鎌倉市エネルギー基本計画において省エネルギーの推進を図る目安としているため 基準年度は平成22(2010)年度	目標値	-9.3	-9.4	-9.5	-9.6	-9.7		-9.9		
	実績値	-13.5	-16.9	集計中						
	達成率	145.2%	179.8%							

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方	指標の内容「市内の年間電力消費量の削減」については、高い達成率となっているが、指標の内容「市内の年間電力消費量に対する再生可能エネルギー等による発電量の割合」については達成率が低下しているため、「鎌倉市住宅用再生可能エネルギー・省エネルギー等設置費補助金」等によって再生可能エネルギー等による発電量の割合を高めていきたい。
--	--